

小規模多機能ホームめぐり サービス評価

【2022年度】

◆自己評価日 2022年 11月 28日

◆外部評価日 2023年 3月 31日

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 山本佳・山本良・岡田ひ・三永・岡田み
宮田・山本ち・永井・藤岡・宇野・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	2人	2人	11人

前回の改善計画	利用開始時やご家族からの連絡事項、関係者からの情報など、ケアマネ、看護師からの発信だけではなく、介護職員からの情報も申し送りノートに記入する。また、申し送りに書かれている事を職員全員が、把握してご利用者の情報共有をしっかりと行い、ご利用者が快適に過ごせるようにチーム一丸となって支援をして行きたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	申し送りノートを活用したり、ミーティングや日々の申し送りなどでも情報の共有が出来るようになった。(送迎時にご家族から伝えられた内容の伝達やケア内容について変更点など)また、ご利用者の趣味などを知りお一人お一人に合わせたレクを提供出来たが、ご自分から意見を発しない方については支援が不十分であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	7	1	1	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7	3	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 新規のご利用者が不安にならないような声掛けや気遣いが出来た。 病院や包括等から情報のある時は、ケアマネから職員への申し送りが丁寧が出来た。 ミーティングや日々の申し送り等で情報の共有が出来ている。 本人に聞き取りながら、安心して利用できるように努めている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 初めて介護保険を利用する方や身寄りのない方など、情報が少ない場合、ご本人から情報を得ることができない場合は、情報が少ないままになっていることがある ご家族とのかかわりが少なく情報の把握が出来にくい。 ご家族への支援が積極的に出来ていないと感じることがあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 新規相談があった時は、情報の共有ができるよう管理者から職員に情報提供を行っているが、リーダーにも一緒に面談に参加してもらおう。契約が決まった時点で申し送りを行い、全職員が、新規のご利用者に対してためらいなく最善のケアが出来る環境づくりを行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(13:30~14:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 山本佳・山本良・岡田ひ・三永・岡田み宮田・山本ち・永井・藤岡・宇野・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	4人	1人	11人

前回の改善計画
ご利用者が何を目標にされているかを全員で理解し、その実現のために何をすればよいかを考え、チームで同じ支援をして行く。ご利用者に楽しんで頂ける予定をレク担当者中心に開催していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
ご利用者の目標を全員では把握できておらず、チームで同じ支援が出来ず、職員によって差が大きかった。レクについては、コロナ禍で出来ることを考え季節の行事に加え、誕生会やリハビリ体操、ゲームなどご利用者に楽しんで頂ける事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	5	4	2	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	8	2	1	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	3	1	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	6	3	2	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ミーティングで振り返り共有している。
- ・他の職員の声の掛け方や支援方法を参考にしている
- ・ご利用者、ご家族の思いに寄り添いその人らしい生活を送ることができるよう心がけている。
- ・ご本人のご要望に出来るだけ応えられるように意向を確認しながら支援を行えた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご利用者全員を把握できていない。
- ・ご利用者のアセスメントシートやケアプランをきちんと読めておらず、ご利用者の目標が分かっていたことがあった。
- ・ご自分の思いを発信されないご利用者の本心を掴むのが難しいと感じることがあった。
- ・ケアプランをきちんと見れていないことがあった。
- ・ご本人の思いとご家族の思いに相違がある場合の支援の仕方が難しいと感じることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

ケアマネだけが知っていることも多かったため、全員に伝えきれない部分があった。改善するために担当職員を決めたので、新規のご利用者が利用開始の時はもちろんのこと、ケアプランの変更時にもモニタリングに職員も参加することで、情報の共有に力を入れていく。主人公はご利用者なので、その人らしく生活が送れるように支援していく。そのためには、まずご利用者の想いを理解しそれをチームで共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(13:30~14:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 山本佳・山本良・岡田ひ・三永・岡田み宮田・山本ち・永井・藤岡・宇野・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	4	6	1	11

前回の改善計画	以前の暮らしをご本人やご家族から聞き取り、職員で情報共有することで、今後の生活支援に活かしていきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	経験の浅い職員に対して情報の共有がうまく行えていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	4	3	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	9	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	7	2	2	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	9	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	8	2	0	0

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご本人の様子や体調など観察しながら支援することができた・体調の変化等があれば、朝の申し送りで速やかに報告し、共有することができた。・利用者の変化に気づき管理者や看護師に報告し情報の共有ができた。・個別に聞き取りを行い、個別対応ができるように支援している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご自宅の暮らしを把握できていない。・以前の暮らし方をすべて把握しきれしていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ご利用者とのコミュニケーションを増やし、それぞれがご利用者を知る工夫をし、知り得た情報を気付きノートに記入したり、ミーティングで発表し、ご利用者の望む暮らし方を見つけそれに応じた支援を考えていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(13:30~14:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 山本佳・山本良・岡田ひ・三永・岡田み
宮田・山本ち・永井・藤岡・宇野・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	0	8	3	11

前回の改善計画	ご利用者の民生委員や地域との関わりについて理解を深め地域とのかかわりをもつ。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍という事もあり、地域とのかかわりが少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	5	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	5	2	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	3	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	4	4	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・送迎時には、ご近所方に挨拶や会話をしコミュニケーションを図っている。・ご本人や家族に声を掛けをしながら行っている。・ご本人には直接ご相談をし、ご家族にも会えない方にはお電話やメールで連絡を取り確認しながら支援が行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご人の生活スタイルなどが理解出来ていない。・地域とのかかわりがきちんと理解できていない。・ご本人にご家族や地域との関係の希望を尋ねることが少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・地域とのかかわりを深めるにはどんなことが出来るかをミーティング時に職員全員で考え、地域密着型サービスの役割が果たせるようになる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(13:30~14:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 山本佳・山本良・岡田ひ・三永・岡田み
宮田・山本ち・永井・藤岡・宇野・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	2	5	4	11

前回の改善計画
カンファレンスの開催をし、その内容を申し送り、問題点の把握、対策を講じケアの統一を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果
ミーティングで、カンファレンスを行い情報の共有が出来た。ミーティングに不参加の職員については、情報の共有が不十分な時があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	4	4	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	9	1		11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	8	2		11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	9	1		11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・その日その時のニーズに応えられている。
・体調やその時の状況で泊りになったり、早目に帰って頂くなど臨機応変に対応出来ていると思う。
・変更点などについては共有できるようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との関わりが、なかなか取れない。
・地域資源の理解不足のためうまく活用できていない。
・生活保護の方が、体調不良の時に泊りをおすすめしたが、宿泊費は自費のため判断に迷うことがあった。(いつもお金がないと言われていたので)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・引き続きご利用者が必要としているサービスは何かを把握し、柔軟なサービスを提供する。(体調の変化で「泊り」や「訪問」に切り替えるなど。)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(13:30~14:30)

6. 連携・協働

メンバー 山本佳・山本良・岡田ひ・三永・岡田み宮田・山本ち・永井・藤岡・宇野・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	0	2	9	11

前回の改善計画
地域の活動やイベントに目を向け参加出来るものについては、積極的に参加していきたい。

前回の改善計画に対する取組み結果
ご利用者と認知症の会に参加し、交流を深めた。ご利用者も1人では行けないと言われたが、顔なじみの職員と一緒に参加することで楽しんで居られた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	3	3	5	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	4	5	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	2	3	6	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	3	6	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・リモート会議に参加している。
・コロナ禍の為、イベントには参加出来ていない。
・多職種(訪問看護や福祉用具の担当の方)とは密に連絡をとり情報の共有が出来た。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍の為、参加できるタイミングがあまりない。
・運営推進会議も書類開催のみになっており、内容を理解するまでになっている

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・コロナも終息してきたので、運営推進会議の開催をし、地域の方との交流を深めていく。
・地域の方に訪れて頂けるようなイベントを企画する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(13:30~14:30)

7. 運営

メンバー 山本佳・山本良・岡田ひ・三永・岡田み
宮田・山本ち・永井・藤岡・宇野・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	11	0	0	11

前回の改善計画	ご利用者の誕生日にはお好きなメニューをお出しする。 地域との関わりを持てるよう地域の行事に参加したり、ご意見を聞ける機会をつくる。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者のお誕生日会は、欠かさず行って喜んで頂けている。地域の方のご意見は書面上でしかなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0	7	3	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	9	0	2	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	3	4	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	5	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・ご利用者やご家族とコミュニケーションを図り、お困りの事やご不満などないかを確認しながら、改善すべき点は真摯に受け止めサービスの向上に努めている。 ・遠方でなかなかお会いできないご家族にも定期的連絡して普段の様子をお伝えしたり、ご要望を伺ったりしている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域の方からのご意見は具体的に聞く事ができなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・運営推進会議や地域の方も参加してもらえるようなイベントを開催して地域の方からも意見がもらえる機会をつくる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(13:30~14:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 山本佳・山本良・岡田ひ・三永・岡田み
宮田・山本ち・永井・藤岡・宇野・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	6	2	0	11

前回の改善計画
家庭の事情で研修に参加出来ない職員もいるので(時間の都合)研修に参加した職員からの研修報告をミーティング等で行っていく
前回の改善計画に対する取組み結果
ミーティングを勤務時間内に行うように変更し、その日に合わせて勉強会を開催するようになり多くの職員が参加できるようになった。夜勤などで参加できない職員に対して研修の参加については、今後検討が必要。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	5	3	3	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	3	5	3	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	6	4	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	7	2	2	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・勉強会を勤務時間内に開催する事で、参加出来る職員が増えた。
・資格のなかった職員が初任者研修の資格を取得し、介護福祉士を目指している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍の影響や業務の都合で、予定していた研修に参加できないことがあった。
・地域連絡会に参加の予定をしていたり、急なご利用者の支援等が入ったり、予定が合わないことが何度かあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・介護経験の浅い職員がいるので、実技の勉強会にも力を入れ、ノーリフト委員会を中心にご利用者にも介護者にも無理のない移乗方法などを勉強していく。参加できなかった職員に対しては個別に時間をとって研修をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日(13:30~14:30) 4

9. 人権・プライバシー

メンバー 山本佳・山本良・岡田ひ・三永・岡田み
宮田・山本ち・永井・藤岡・宇野・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	5	3	0	11

前回の改善計画	現在は、利用者数も少なく、ご利用者の個人情報の管理や身体拘束・虐待についても適切にケアが出来るが、ご利用者の人数が増えても同様に適切に対応出来るよう個人情報の取り扱いや、身体拘束虐待についての勉強会を行い、不適切ケアをしていないかの確認を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束・虐待、不適切ケアについての研修を行うことによって自分たちのケアを見直すことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	2	0	0	11
②	虐待は行われていない	9	2	0	0	11
③	プライバシーが守られている	9	2	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	3	8	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	6	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・プライバシーを守ることは意識して取り組んでいる。 ・不適切なケアの勉強会の際、チェックシートを使用し、自分自身のケアについて振り返りをする事ができた
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・成年後見制度について理解が出来ていない職員が多い。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・不適切ケアや身体拘束・虐待防止については、問題点や気になることがあれば勉強会や委員会を通してチームで考えご利用者が安心して生活できる環境づくりを提供する。
---------------	--

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4	2	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	5	0	1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	3	2	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4	2	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

・職員間で話し合いをし、事業所自己評価をされているのがよく分かりました。

【前回の改善計画に対して意見】

項目別にみると結果として改善に至らなかった項目があったので、改善策を検討して次年度に繋げてほしいと思います。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

「できていない」の項目を選んでいった職員が比較的多かったのが残念です。改善計画を考えておられるようなので、是非、実践され少しずつでも変化がみられるようになってほしいと思います。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

・自己評価については、今後も職員に対しての勉強会や何のために行っているかなどの意識づけをした上で取り組んで頂きたいと思います。
・出来ていること、出来ていないことを把握されている。出来ていないことは、今後につなげてほしいです。

【改善計画】※後日記入

入職した職員に対しては、サービス評価について時間をかけて説明を行い、サービス評価の必要性を理解して取り組めるようにする。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	1	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4	0	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4	0	2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4	0	2
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・いつも明るくたのしそうにされていると思います。
- ・玄関は、いつも開いており窓から楽しそうにされている姿が見え開放的な空間だと思います。

【前回の改善計画】

事業所の職員から積極的な挨拶や、近隣の方との交流しやすい環境を作る。畑や行事などに参加して頂く。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・明るく家庭的な雰囲気がとても好感が持てます。
- ・コロナウイルスの流行で外出や行事が、なかなか出来なかったのは仕方がないと思います。来年度は、是非、いろんな計画を立て実践してください。

【今回の改善計画】※後日記入

誰が来られても元気いっぱいあいさつでお出迎えし、ご利用者が、過ごしやすい環境づくりを行う。畑に野菜や花を植えたり、水をあげたり、収穫などをして頂く。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1	2	3
1	職員はあいさつできていますか？	6	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3	2	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	1	1	4
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	2	2	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナ過で地域との交流は難しかったと思います。
- ・いつも元気いっぱいの挨拶をされていると思います。
- ・開設され2年目の施設と言うことで、地域での知名度はまだ、低いのではないかと思います。地域密着型の施設として、これから地域に根差した施設になってほしいと願っています。

【前回の改善計画】

新型コロナウイルス感染予防の為、イベント・行事への参加は見合わせ、感染の状況を確認しながら、参加きる状況であれば感染に留意してイベント・行事に参加をする。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・町内活動にもぜひ参加してください。
- ・認知症の会に職員の方も参加されると新しい発見があると思います。今後も継続してください。

【改善計画】※後日記入

地域でされているイベントや行事を把握し、参加できそうなときは、ご利用者と一緒に参加し、地域との交流を深めていく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1	1	4
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5	0	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1	3	2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	2	3
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1	1	4

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域とのつながりを深めるために、利用者と一緒に地域のイベントに参加してみると良いと思います。 ・地域のお年寄りが気軽に立ち寄れる事業所になってほしいと思います。
<p>【前回の改善計画】</p> <p>新型コロナウイルスの感染状況を把握し、終息した時期を見計らって感染対策を徹底した上で、気分転換のドライブや買い物などご利用者の希望に合わせた外出をする。</p>
<p>【（「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご近所の方だけでなく、少し離れた所から来られている方もおられるようですので、まずは事業所の近所から検討してみてください。 ・コロナ渦の中でも工夫して、ご利用者さんのしたいことを一緒にされていると思います。忙しい中大変だったと思います。
<p>【改善計画】※後日記入</p> <p>おひとりおひとりの「～したい」の実現に向けて、個々の思いを担当職員が中心になって聞き取り、その方にあった過ごし方が提供できる。</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1	2	3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4	1	2
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1	1	4
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5	0	1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナウイルスの感染症対策で今年度は、開催出来なくても仕方がないと思います。
- ・次年度は、地域の方の事例なども検討できるような会にしてほしい。

【前回の改善計画】

新型コロナウイルス感染予防の為、運営推進会議を文書開催とさせて頂き、文書内で事業所の取り組みや活動内容、利用状況や事例検討の情報をお知らせし、皆様からの意見・要望をお聞きする。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・活動報告のなかでヒヤリハット・事故報告書の報告を行っておられたので、今後も継続してほしいと思います。
- ・写真付きの活動報告は、活字を見るだけでは伝わらない利用者の表情が分かって楽しんでおられるのがとてもよく分かりました。
- ・今年度は、感染症対策で開催が出来ませんでしたが、来年度、開催ができる状況なら意見交換ができる会になるといいと思います。

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議で写真付きの活動報告を作成し普段の取り組みをわかりやすくお伝えすることができる。
- ・事例検討を行うことで、事業所内だけでなく地域の方々と一緒にご利用者の支援方法を考えることができる。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	2	2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2	1	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	0	2	4
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	4	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2	2	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・避難訓練報告が行えていたのは、よかったと思います。火災のみではなく防災訓練については、今は、災害なども頻繁に起こっているので実践がもう少しあるといいと思います。
- ・地域の防火訓練にも参加出来たらいいですね。

【前回の改善計画】

いざと言うときに備えて備蓄の管理をおこなう。
火災訓練だけでなく災害を想定した訓練にも力を入れていく。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

防災訓練については、今は、災害なども頻繁に起こっているので実践が少ないのではないのでしょうか。様々な状況を想定して避難訓練を実施してください。
・備蓄品については、いざと言うときに困らないように揃えていくといいと思います。

【改善計画】※後日記入

- ・備蓄品については、毎月、少しずつ足りないものをそろえていく。
- ・火災訓練以外の災害、防犯などの訓練を計画し行っていく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株)クロスサービス	代表者	岡部 純二	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・3軒の民家をリフォームして作られており、事業所というより我が家のような雰囲気があります。 ・リビングから見える畑には季節の野菜がすくすく育っており、四季を感じられます。 ・お食事は三食とも手作りで暖かく楽しい食事時間を提供します。
事業所名	小規模多機能ホームめぐり	管理者	山本佳代		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1人	人	2人	人	1人	3人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所自己評価の実施目的や趣旨、事業所の取り組みについて説明を行いサービス評価についての理解を深めていく。	入職した職員に対して事業所自己評価や実施目的など説明が不足していた。	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価については、今後も職員に対しての勉強会や何のために行っているかなどの意識づけをした上で取り組んで頂きたいと思います。 ・出来ていること、出来ていないことを把握されている。出来ていないことは、今後につなげてほしいです。 	入職した職員に対しては、サービス評価について時間をかけて説明を行い、サービス評価必要性を理解して取り組めるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所の職員から積極的な挨拶や、近隣の方との交流しやすい環境を作る。畑や行事などに参加して頂く。	ご近所の方や来訪者に対しては、明るく笑顔で挨拶を心がける事が出来た。新型コロナウイルスの感染拡大のため行事への参加して頂けなかったが、年末の餅つきのお餅を近所方にお配りすることができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく家庭的な雰囲気がとても好感が持てます。 ・コロナウイルスの流行で外出や行事が、なかなか出来なかったのは仕方ないと思います。来年度は、是非、いろんな計画を立て実践してください。 	誰が来られても元気いっぱいのおいさつでお出迎えし、ご利用者が、過ごしやすい環境づくりを行う。畑に野菜や花をうえ植えたり、水をあげたり、収穫などをして頂く。
C. 事業所と地域のかかわり	新型コロナウイルス感染予防の為、イベント・行事への参加は見合わせ、感染の状況を確認しながら、参加きる状況であれば感染に留意してイベント・行事に参加をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流は引き続きコロナ禍で縮小されたこともあり参加が出来なかった。 ・認知症の会に一人で行くのが不安と言われる方がおられて職員が同行することによって参加され喜ばれた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内活動にもぜひ参加してください。 ・認知症の会に職員の方も参加されると新しい発見があると思います。今後も継続してください。 	地域でされているイベントや行事を把握し、参加できそうなときは、ご利用者と一緒に参加し、地域との交流を深めていく。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>新型コロナウイルスの感染状況を把握し、終息した時期を見計らって感染対策を徹底した上で、気分転換のドライブや買い物などご利用者の希望に合わせた外出をする。</p>	<p>ドライブがお好きな方、パン屋さんのパンが食べたいと言われる方、行きつけの美容室に行きたいと言われる方など、個々のご希望に添えるように感染状況を確認しながら行えた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご近所の方だけでなく、少し離れた所から来られている方もおられるようですので、まずは事業所の近所から検討してみてください ・コロナ渦の中でも工夫して、ご利用者さんのしたいことを一緒にされていると思います。忙しい中大変だったと思います。 	<p>おひとりおひとりの「～したい」の実現に向けて、個々の思いを担当職員が中心になって聞き取り、その方にあった過ごし方が提供できる。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>新型コロナウイルス感染予防の為、運営推進会議を文書開催とさせて頂き、文書内で事業所の取り組みや活動内容、利用状況や事例検討の情報をお知らせし、皆様からの意見・要望をお聞きする。</p>	<p>運営推進会議の文書開催にもかかわらずご意見をたくさん頂けた。写真で行事や避難訓練などの様子をお知らせする事によってご利用者の様子を具体的に伝えることができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動報告のなかでヒヤリハット・事故報告書の報告を行っていただいたので、今後も継続してほしいと思います。 ・写真付きの活動報告は、活字を見るだけでは伝わらない利用者の表情が分かって楽しんでおられるのがとてもよく分かりました。 ・今年度は、感染症対策で開催が出来ませんでした。来年度、開催ができる状況なら意見交換ができる会になるといいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で引き続き写真付きの活動報告を作成し普段の取り組みをわかりやすくお伝えすることができる。 ・事例検討を行うことで、事業所内だけでなく地域の方々と一緒にご利用者の支援方法を考えることができる。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>いざと言うときに備えて備蓄の管理をおこなう。火災訓練だけでなく災害を想定した訓練にも力を入れていく。</p>	<p>備蓄は食品だけではなく、必要な備品についての書き出しをして少しずつ揃えているが、まだ、足りないものがたくさんある。3月に地震から火災が起こる訓練をするが、火災だけの時とは違い訓練であっても慌ててしまった。</p>	<p>防災訓練については、今は、災害なども頻繁に起こっているのでは実践が少ないのではないのでしょうか。様々な状況を想定して避難訓練を実施してください。備蓄品については、いざと言うときに困らないように揃えていくといいと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品については、毎月、少しずつ足りないものをそろえていく。 ・火災訓練以外の災害、防犯などの訓練を計画し行っていく。